



JPI催しのご案内

2023
8

公益社団法人日本包装技術協会

— 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ① 令和5年8月22日(火) 10:00～11:30 / ② 令和5年8月23日(水) 10:00～12:00
③ 令和5年8月24日(木) 13:00～15:00 / ④ 令和5年8月29日(火) 10:30～12:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

① 8月22日(火) 10:00～11:30 包装情報ステーション

JPI本部主催

【テーマ】人間特性データベースと最近の取り組み事例

少子高齢社会を迎え、容器包装においても人にやさしく安全なことが求められています。そのためには、人間特性を理解し、生活場面を想定することが重要です。本講演では、さまざまなデータから見えてくる人間特性と、それを設計につなげるための方法（人間生活工学）をご紹介します。
また最近の各業界の取り組み事例もご紹介します。

【講 師】一般社団法人人間生活工学研究センター 事務局長

畠 中 順 子 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会（ウェビナー）になります。
申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：上西・佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 8月23日(水) 10:00~12:00 JPI関西支部主催

**【テーマ】 海外リサイクル規制状況についての報告
環境対応バリア包装材事例と食品保存試験についての報告**

弊社製品「EVAL™」について簡単にご紹介した後、環境対応包材のニーズや各地域のリサイクル関連規制最新動向についてご説明いたします。その後、「EVAL™」を用いた環境対応バリア包装材の事例や環境対応バリア包装材を用いた食品保存試験の結果についてご説明いたします。

【講師】 株式会社 クラレ エパール事業部 エパール研究開発部 主管
株式会社 クラレ エパール事業部 エパール研究開発部

山本喜雄氏
石内聡史氏

③ 8月24日(木) 13:00~15:00 JPI本部主催

【テーマ】 食品容器包装に関する国内外の法規制動向

日本では2020年6月に樹脂のPL(ポジティブリスト)制度が導入されたが、厚労省は早くも本年夏頃に改正予定である。4つのPLを2つに統合、重複・類似物質の統合、モノマーのコード化等が織り込まれ、物質数は延べ約4,600から約2,600になる見込みである。一方、懸案の溶出試験条件見直し、紙・印刷インキの規格化等は審議時期未定であり、幾多の課題を抱えているのが現状である。EUは、プラスチックの規則が略完成し、スイスのPLを基に印刷インキを審議中である。中国はEU寄りの法整備を急ピッチで進め、ASEANはEU類似路線を表明した。今やEU規則が世界標準的存在になった。本講では国内外における食品包装法規制の最新動向と企業の対応、及び食品安全委員会WGで審議中の有機フッ素化合物(PFAS)の規制問題も紹介する。

【講師】 西包装専士事務所 代表

西秀樹氏

④ 8月29日(火) 10:30~12:00 JPI本部主催

【テーマ】 インターパック2023包装視察団報告

インターパックは3年に1度、ドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大の国際包装総合展示会です。前回2020年はコロナ禍で中止となり、6年ぶりの開催となりました。JPIではインターパック2023視察団を企画し、44名の方にご参加いただきました。

本講演ではインターパック2023を通しての展示各社の傾向、WPOのイベント、また現地のスーパーマーケットでの市場実地調査の状況について報告いたします。

【講師】 公益社団法人日本包装技術協会 包装技術研究所 輸送包装研究室 室長

金子武弘氏

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会(ウェビナー)になります。
- ・申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>